



山龜ビル —桐生もりもりマルシェ・牛乳食パン専門店 みるく・日本再生酒場桐生編—

商店街の近代化遺産 新たな担い手が賑わい復活へ

高度経済成長期の1965年から69年にかけ、本町四・五丁目商店街では一斉に3階建以上の不燃化建築に建て替えられ、国の高度化資金を導入して商店街近代化を実現した全国初の例として注目を集めた。その要に建つ山龜ビルには、山龜呉服店をはじめとするテナントが入居し、まちの中心地に賑わいを呼んでいた。

まちの変遷や老朽化など様々な要因からここ数年は入居者がいない状態が続いたが、2020年、隣接する群馬銀行桐生支店（石坂光紀支店長）のリニューアルで状況が一転。翌21年6月、ビルの1階にティクアウト専門店「桐生もりもりマルシェ」（山崎剛史代表）がオープン。市内飲食店が共同で運営し、店内には約40店の弁当や軽食などが一堂に並ぶ。「桐生の味の見本市」として好評だ。続いて22年1月に開店したのが、牛乳食パン専門店「みるく」である。濃厚なミルク感の「東京みるく食パン」やスイーツが支持され、連日長蛇の列を作る。「築地銀だこ」

【山龜ビル】

●住所／桐生市本町5-361

【もりもりマルシェ】

●営業時間／11:00～14:00

●電話／080-6088-6524

●@kiryu_mori

【牛乳食パン専門店 みるく】

●営業時間／10:00～18:00 ●定休日／火曜日

●電話／050-8883-0368

●@milkkyiryu

【日本再生酒場桐生編】

●営業時間／11:30～22:00 ●定休日／月曜日

●電話／0277-47-7447

●HP／<https://alwayssaisei.co.jp/yakiniku/>

（締役）がフランチャイズオーナーとなり、運営は（株）テンボ・ルバート（高久保涉代表取締役）が行う。同店限定の「桐生あんバタみるく食パン」も高久保代表らが開発した。最後に開業した「日本再生酒場桐生編」（小澤允嗣代表）は、活気溢れる昭和の酒場をイメージした居酒屋。ホットランドグループが手掛け、上州豚を使つたご当地メニューも。「まん防」

実施中の3月にオープンしたこともあり、まちの社交場として真価を發揮するのはこれからだ。

「相乗効果でまちに賑わいを」、それぞれの代表は口を揃える。